

2023年11月14日

関電不動産開発株式会社

北海道で初となる物流施設の取得について

関電不動産開発株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長 藤野研一、以下 当社）は、北海道では初となる物流施設「札幌里塚物流センター」を取得しました。

本物件は札幌市内に位置し、千歳空港・苫小牧湾に至る北海道縦貫自動車道・国道36号線に近接し、陸海空の物流インフラが集約された良好なアクセスにより、北海道の中心エリアをカバーする物流ネットワークの構築が可能であり、高い需要が集まる北海道内屈指の物流の要衝です。全館LED照明（一部、人感センサー付）、節水型トイレ・水栓を採用した、環境や省エネルギーに配慮した施設であり、BELS評価の認証(※)を取得予定です。また、屋根全面において太陽光発電システム（発電出力：366.3kW）を導入しています。

今回、そのような優位性を踏まえ、本物流施設を競争力の高い優良な物件と判断し、取得にまいりました。今後は「KRD-Logistics 札幌里塚」として運用してまいります。

物流施設は当社の主要アセットの一つであり、現在、本物流施設を含め、7物件の物流施設を保有・運用し、新たに3物件の物流施設の開発に取り組んでいます。これからも将来にわたって、高い需要が見込まれるエリアへの積極的な投資を通じて、物流事業の成長と拡大を図ってまいります。

※ BELS評価は、国土交通省が推進している建築物の省エネルギー性能を評価・表示する統一的な公的指標であり、「Building Energy-efficiency Labeling System」の略語

■概要

施設名称：KRD-Logistics 札幌里塚
所在地：北海道札幌市清田区
里塚二条四丁目1-1
敷地面積：21,710.16 m² (6,567.32 坪)
構造規模：鉄骨造4階建、塔屋1階
延床面積：26,681.36 m² (8,071.11 坪)
竣工時期：2018年12月
床荷重：1.5 t/m²
有効高さ：各階5.5m以上

■外観



■本ニュースリリース配付先

大阪建設記者クラブ、国土交通記者会

以 上